

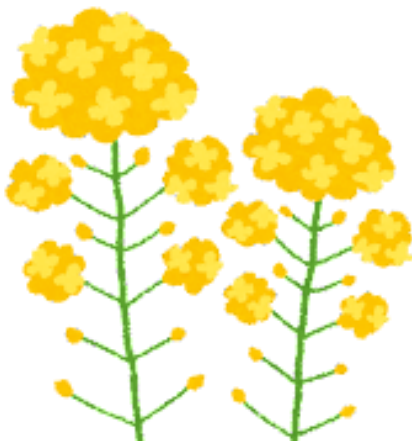
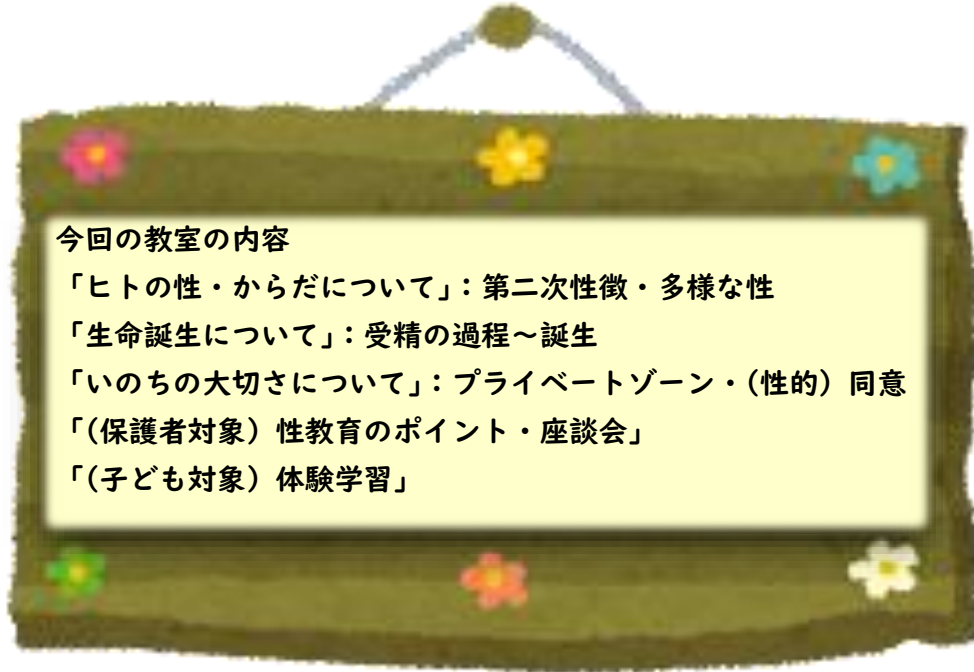


2024.4.20 みんなで学ぶいのちの教室 高学年

アンケート結果

今回は4組の参加になりました。

実施後にアンケートをお願いしました。ご協力ありがとうございました。



子ども達からは、

「自分がうまれてきたことは運命だ！」

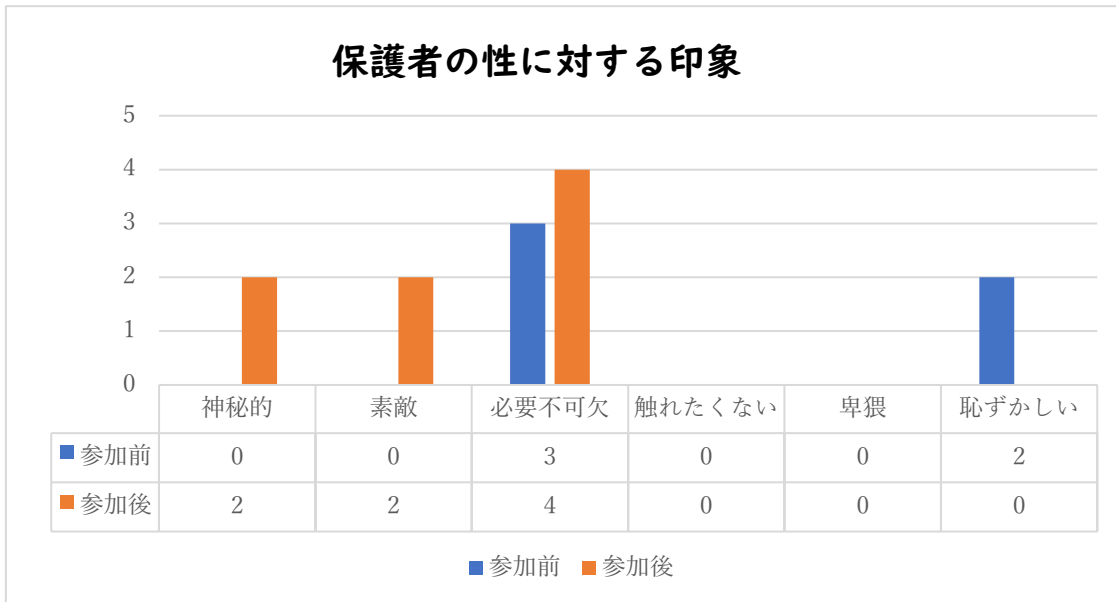
「いのちは一つしかないから、大切にしようと思った」

「自分はめちゃくちゃ大きくなったなあと思った」

「いのちにすごいことが起きているのがわかった」

「とてもきちょうな体験になった妊婦体験をもっとしたいと思った」

などの声をいただきました。



保護者の方の感想

- ・身体が少しずつ変化している中で、親から伝えにくいところがあったがわかりやすく学べた
- ・異性の身体のこと日常で知れないので、とても良かった
- ・カードを使ったゲームの時の子ども達の反応がすごかった。子ども達なりに考えや気持ちを出せていたことが良かった
- ・子どもに生まれる時の話を詳しく話したことがなかった。話すきっかけになった
- ・学校では詳しく説明をされていないのでしっかりと詳しく聞けて良かった
- ・中学生でも参加出来て、本人が希望すれば参加したい



保護者の方からの今後の教室への期待の声もありました！

- ・性交についての捉え方など踏み込んだ部分の話をしてほしい
→ヒトの欲求としての「性欲」、まさしく学校では伝えられない分野、保護者の方から話すのはかなりの難題テーマです。
- ・中学生前後の性に関する情報を知りたい
→保護者の子ども時代とは違うこともたくさんあり、現状を知ることは大切です。



貴重な声を聴かせていただきました！
今後の教室のテーマとして、
準備していけるようにしていきたいと思います
ありがとうございました

実施を終えて

低学年の時も来てくれた子、昨年も来てくれた子が今回も参加してくれました。あの時とは違う感じ方、気づき、学びをしてくれているように感じました。とても嬉しかったです。

休憩時間は、結構自由に過ごしている子ども達でしたが、話が始まるとしっかりと聞いてくれていました。

いかに、子ども達に関心をもって参加してもらえるか…を考えて実施しています。

ただ聞くだけでなく、自分の感じた事や考えを自由に表出できる場面の子どものいきいきとした様子は私も印象に残っています。

子ども達が自分から「知りたい！」と関心を持ったことは、きっと勝手にそのことを知ろうとするでしょう。とても素晴らしいことです。

時期や程度に個人差はありますが、「自分の身体のこと」「異性の身体のこと」「性的なこと」はこれからますます子ども達の関心事になってきます。

子どもの「知りたい！」と思うタイミングに、保護者が子どもと一緒にその学びのそばにすることが出来たら良いと思い、情報提供もしました。

保護者の中には、すでに、メディアなども上手く使って実践しておられる方もいました。

当院のいのちの教室は、規模の小さい学びの場ではありますが、

子ども達だけでなく保護者の方にも学びの多い時間にしていきたいと思います。

皆様の貴重なお言葉ありがとうございました。

浜田病院 いのちの教室チーム